

平成30年度児童発達支援・放課後等デイサービス 事業所自己評価及びアンケート結果対比表

	事業所評価			チェック項目	利用者評価					
環境面	はい (100%)			子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	はい (89%)		11%			
	はい (100%)			職員の配置数や専門性は適切か	はい (100%)					
	はい (100%)			事業所の設備等はスロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	はい (95%)		5%			
適切な支援の提供	はい (84%)		16%	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で個別支援計画が作成されているか	はい (100%)					
	はい (100%)			活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	はい (95%)		5%			
連携	16%	どちらとも (68%)		16%	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	はい (27%)	どちらとも (50%)		16%	5%
説明責任	はい (84%)		16%	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	はい (100%)					
	はい (100%)			日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解が出来ているか	はい (95%)		5%			
	はい (100%)			保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	はい (100%)					
	はい (34%)	どちらでも (50%)		16%	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか	16%	どちらとも (62%)		22%	
	はい (100%)			子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	はい (95%)		5%			
	はい (100%)			子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	はい (100%)					
	はい (68%)	16%	16%	定期的な会報やホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を発信しているか	はい (95%)		5%			
	はい (100%)			個人情報に十分注意しているか	はい (83%)		17%			
非常時の対応	はい (50%)	34%	16%	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	はい (66%)		どちらとも (34%)			
	はい (100%)			非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	はい (50%)	どちらとも (50%)				
その他				子どもは通所を楽しみにしているか	はい (100%)					
				事業所の支援に満足しているか	はい (100%)					

- ご意見
- ・いつもとても細やかな気配りに感謝しております。よろしくお願いいたします。
 - ・いつもありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。
 - ・感謝の気持ちでいっぱいです。いつもありがとうございます。
 - ・いつもあたたかく接していただきましてありがとうございます。
 - ・いつも手厚くスタッフの皆さんにみていただき感謝しております。今年度も元気に通えるようにしたいです。
 - ・期待以上の活動をさせてもらっているといつも感じており、とても感謝しています。
 - ・感情がわかりにくい子ですが、事業所で過ごしている時はとても楽しそうな表情をしており、親として嬉しいです

自己評価とアンケートについて

共通点

職員配置、助言等の支援については概ねポジティブな意見で一致していた。また保護者会開催、外部や健常児との交流、非常時や感染時対策の周知、自己評価公表についてネガティブな意見で一致していた

相違点

自己評価としては、個別支援計画の作成、自己評価の発信について不足があったとしている。
アンケートでは、活動のスペース、非常時の対応、について不足があったとしている。

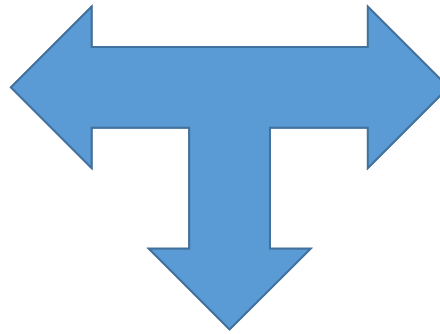
事業所の強みと改善点

強み

より手厚い人配置の体制を整備しきめ細かい支援を提供してきたことや、家族支援としてスタッフから家族へ必要な情報提供、助言を行っていたことなど、実際の支援に関する点において充足した体制、対応が取れていたものと考えられます。

改善点

施設、保護者側はともに保護者会を開催すること等、家族間の交流の場を設定ができなかった。外部交流機会を設けることについては、近隣保育園との交流機会も増えてきている状況にありますので、その状況等の周知が不足していたと考えられます。緊急時対応や感染時対応については昨年度の意見を受けて案内を行ったところではありますが、あらためて周知方法の検討が必要なところ です。



改善に向けた取り組み

私どもの強みについて、支援実態について評価いただいたものと考えます。引き続き必要な支援の提供が安全に行えるよう整備を図っていきます。
保護者会等の交流機会の設定について、昨年度より検討してきた事項ではございますが、自事業所ではご家族の駐車スペースを確保できないこともあり、時間と場所の設定に苦慮しているところでございます。方法の検討については引き続き事業所内で協議を図ってまいります。
緊急時対応、感染時対応については年度当初に要約したものを保護者向けに配布することとします。
自己評価結果の公表に関してはこの紙面を保護者に配布するとともに、ホームページに掲載していくこととします。